

あ と が き



こんにちは。

sinと申します。

この度は、「秋の胡蝶が舞う頃に」遊んでいただき、誠にありがとうございます。

さて、このシナリオを通じて相手のプレイヤーと沢山お話ができたでしょうか？

もしお話が出来たようでしたら幸いです。

このシナリオは、「もう少しカジュアルに和歌を使って遊びたい」といった考えで作りました。

ちょっとでも和歌に触れてもらえてたら嬉しいな～、と思っています。

本シナリオは、物語の流れに関してはあるアニメからインスパイアを受けたものになっていたりします。

同封しているBGMもそちらに寄せているので、気付いた方がいらっしゃったらとても嬉しいです。

さて、今回は選択肢無し的一本道のシナリオでしたが、いかがでしたか？

選択肢を設けようとも考えたのですが、やはり最後は二人で話してほしい、切なさを感じつつ、未来に向かって歩いてほしい、といった気持ちで分岐を作れませんでした。

和歌と相手との対話を通じて、普段とはまた少し違った会話を楽しんでいただけていたら嬉しい限りです。



通過報告をしていただく際は、X(旧Twitter)で「#秋胡蝶」を付けて投稿していただけますと幸いです。
感想については、どんなものでも大歓迎です。
賛否問わず楽しく拝見させていただきますので、ぜひよろしくをお願いします。

もしこのシナリオが少しでも楽しかった、と感じていただけるようでしたら、ぜひ今までに出している他作品も遊んでいただけますと幸いです。

今後も自分のペースでシナリオを作っていきたいと考えておりますので、次作も楽しみに待っていただけますと冥利に尽きます。

次はマダミスを作ってみたいとは考えつつも、難しくて頭を抱えていたりします。

